

未来の赤ちゃんを守るために



ただ一度、受けよう、

風しんは、予防することができる感染症です。
まずは、風しんの免疫の有無を確認しましょう。

風しん抗体検査

❁ 風しんとは…

風しんウイルスによる感染症で、発熱、発疹、リンパ節の腫れなどの症状を起こします。成人は小児に比べて症状が重くなる場合があります。

❁ 予防が必要な理由…

- ・ 妊娠初期(20週以前)の妊婦に感染すると、お腹の赤ちゃんに、白内障、難聴、心疾患などを主な特徴とする「先天性風しん症候群」という病気を起こすことがあります。
- ・ 風しんに罹患すると、患者の咳やくしゃみで他人にうつるため、気付かずに感染させてしまうことがあります。



風しん予防のためのお願い

- ・ 風しん抗体検査で、風しんの免疫の有無を確認することができます。まずは、検査を受けて確認しましょう。
- ・ もし、十分な免疫が無い場合でも、有効な予防接種(麻しん・風しん混合ワクチン)があります。接種をご検討ください。

都内の区市町村では、妊娠を予定又は希望する女性とその同居者、妊婦の同居者等で、一定の要件に該当する方を対象に、風しん抗体検査を無料で実施しています。

1962年4月2日から1979年4月1日までに生まれた男性の方で、2025年3月末までに抗体検査を実施した結果、風しんの抗体が不十分な方は、2027年3月31日まで、公費での接種が可能です。

詳しくは、区市町村のホームページをご覧ください。か、予防接種担当窓口へお問い合わせください。

